

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)

【公開番号】特開 2003-5979 (P2003-5979A)
【公開日】平成 15 年 1 月 10 日 (2003.1.10)
【出願番号】特願 2002-131501 (P2002-131501)
【国際特許分類第 7 版】
G 0 6 F 9/445
G 0 6 F 11/34
【F I】
G 0 6 F 9/06 6 1 0 L
G 0 6 F 11/34 S

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 5 月 6 日 (2005.5.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

コンピュータシステムにおいてパフォーマンス管理ソフトウェアを自動的に構成するための方法であって、

アプリケーションおよびパフォーマンス管理ツールのインベントリを生成するステップ (210, 215) と、

前記アプリケーションおよび前記パフォーマンス管理ツールのインベントリのリスト (120) を生成するステップ (210, 215) と、

前記インベントリのリストを使用して、前記パフォーマンス管理ツールの構成を生成するステップ (230) と、

前記パフォーマンス管理ツールの前記構成を作動させるために、前記パフォーマンス管理ソフトウェアを再開するステップ (235) と、
を含む、方法。

【請求項 2】

前記方法は、前記コンピュータシステムの始動時に実行される、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記方法は、要求に応じて実行される、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記方法は、周期的に実行される、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記方法は、自動的に実行される、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

インベントリのリストを生成する前記ステップは、インベントリ情報を A S C I I フォーマットファイルに書き込むことを含む、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

パフォーマンス管理ツールの構成を生成する前記ステップは、特定のパフォーマンス管理ツールに適用可能な収集パラメータ、アプリケーションに固有のインターフェース、パフォーマンスしきい値、およびアラームのうちの1つまたは複数を指定することを含み、

インベントリを生成する前記ステップは、インストール済みアプリケーションプログラムおよびインストール済みパフォーマンス管理ツールのインベントリを生成することを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

アクティブなアプリケーションプログラムおよびアクティブなパフォーマンス管理ツールのインベントリを生成するステップ(220)をさらに含み、

該アクティブなアプリケーションプログラムおよび該アクティブなパフォーマンス管理ツールには、アクティブ状態を示すためのフラグが立てられる、

請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

手動で前記インベントリのリストを修正するステップ(225)と、

パフォーマンス管理ツールの構成を生成する前記ステップを繰り返すステップと、

をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

コンピュータ環境においてパフォーマンス管理ツールを構成する方法であって、

前記コンピュータ環境におけるインストール済みアプリケーションプログラムを発見するステップ(210)と、

前記コンピュータ環境におけるインストール済みパフォーマンス管理ツールを発見するステップ(215)と、

前記コンピュータ環境におけるアクティブなアプリケーションプログラムを発見するステップ(220)と、

前記コンピュータ環境におけるアクティブなパフォーマンス管理ツールを発見するステップ(220)と、

前記インストール済みアプリケーションプログラム、前記アクティブなアプリケーションプログラム、前記インストール済みパフォーマンス管理ツール、および前記アクティブなパフォーマンス管理ツールのインベントリファイルを生成するステップであって、該アクティブなアプリケーションプログラムおよび該アクティブなパフォーマンス管理ツールにはフラグが立てられる、ステップと、

前記コンピュータ環境の特徴および前記インベントリファイルに基づいて、前記パフォーマンス管理ツールの構成ファイルを生成するステップ(230)と、

前記パフォーマンス管理ツールを作動させるために、前記パフォーマンス管理ツールを再開するステップ(235)と、

を含む方法。